

## レイフォスター グラインダー

### 【形状・構造及び原理等】※※※

#### 1. 形状※※



レイフォスター グラインダー #3



レイフォスター グラインダー #5  
スピードコントロール付

#### 2. 原理

本器は、AC100Vのモーター1基を動力とした歯科技工用高速レーズで、モーター側とスピンドル側のプーリーに駆動ベルトをかけて、スピンドルに高速回転を与えることで、スピンドルのチャックに装着した研磨用の回転工具に、強力なトルクの回転が起きることによって、補綴物の研削・研磨を行うことができる。

#### 3. 仕様※※

##### #3 (AG03-MDC)

モーター: 1/3HP

電 源: AC100V (60Hz)

寸法: 27cm×34cm×27cm (全幅×全長×全高)

重量: 16kg

##### #5 (AG05)

モーター: 1/3HP

電 源: AC100V (50Hz, 60Hz)

寸法: 28cm×34cm×25cm (全幅×全長×全高)

重量: 15kg

### 【使用目的又は効果】

#### 使用目的

歯科技工用高速レーズとして、レジンから硬質メタルに至る、歯科技工補綴物の研削・研磨に使用する。

### 【使用方法等】

#### 1. 取付・設置

- 1) 機器は、排気装置を備えた室内に設置する。
- 2) 機器は、高温・多湿及び埃を避け、水のかからない場所に置く。
- 3) 機器は、水平で振動や衝撃のない安定した場所に置く。
- 4) 電源は単独のコンセントを使用し、アースを取ること。但し、ガス管・水道管には接続しないこと。
- 5) 集塵装置を機器に取り付ける。

#### 2. 使用方法

- 1) 使用前に、付属の取扱説明書を必ず読むこと。
- 2) スピンドルのチャックに、機器の最大回転数に対応できる回転工具を奥までしっかり入れて取り付け、チャックを締める。
- 3) 電源を入れて起動させ、回転工具に芯振れがないことを確認してから使用する。
- 4) 集塵装置の電源を入れ、作動させる。
- 5) 過度に力を入れず、軽いタッチで断続的に押し付けて研磨する。

### 【使用上の注意】

使用前に、付属の取扱説明書の「使用上の注意」「作業方法」の項を参照すること。

- 1) 研磨作業を行う時は、保護メガネを必ず着用すること。
- 2) 公的機関が認可した防塵マスクを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 3) 研磨時に生じる摩擦や擦り傷などを防ぐ為、適切なグローブ等を着用すること。
- 4) 回転工具は、使用前に予備回転を行い芯振れがないことを確認してから使用すること。
- 5) 使用する回転工具は、機器の最大回転数 (22,000~26,000rpm) に対応できるものを使用すること。  
➢ 芯振れや、機器の最大回転数に対応できないものを使用すると、器具の破損や怪我の原因となる。
- 6) 作業の際は、緩い服や貴金属類は着用しないこと。また、長髪は後ろで結んでおくこと。  
➢ 回転している部分に絡まる可能性がある。
- 7) スピンドルやベルトの交換、保守以外は分解しないこと。  
➢ 特ニスピンドル内部の修理は不可能である。絶対に分解しない。
- 8) 本器に異常を感じたら、直ぐに使用を中止し、点検・修理を依頼すること。
- 9) お客様自身で修理をしないこと。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

- 1) 長期間使用しない場合は下記①~⑩を順守し、再使用可能な状態で保管すること。
  - ① スピンドルのチャックとストップチューブを取り外すこと。
  - ② 外したチャックとストップチューブを、中性洗剤で洗浄し、よく乾燥させた後、チャックの外側や溝に薄くグリスを塗布すること。(オイルは使用しないこと。)
  - ③ チャック及びストップチューブをスピンドル内に戻すこと。
  - ④ 使用しない場合でも、チャックに回転工具若しくは、輸送時に装着されていた棒を装着して、チャックを締めること。
  - ⑤ 機器の作業部周辺を清掃すること。
  - ⑥ 直射日光を避け、水のかからない場所に保管すること。
  - ⑦ 高温、多湿、埃、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより、悪影響を生ずる恐れのない場所に保管すること。
  - ⑧ 室温で、風通しのよい場所に保管すること。
  - ⑨ 傾斜のない、また外圧(負荷、振動、衝撃)を受けない安定した場所に保管すること。
  - ⑩ 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所を避けて保管すること。

### 【保守・点検に係る事項】

#### 保守・点検

- 1) チャック及び真鍮製ストップチューブは、定期的(最低月に1回)に洗浄する。
- 2) ベルトに付着する研磨カスの除去や、ベルトの張力の確認を定期的に行う。
- 3) 長い間使用しなかった機器を再使用する場合は、使用前に必ず機器が正常に、かつ安全に作動する事を確認すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: サンデンタル株式会社

製造業者: RAY FOSTER DENTAL EQUIPMENT

国 名: アメリカ合衆国